

石綿障害予防規則 第3条第4項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書(証明書)

小山市長 浅野正富 様

ご依頼を受けました石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

実施した分析方法	JIS A 1481-1 : 2016 (偏光顕微鏡法)
----------	------------------------------

1. 分析を実施した石綿分析機関等

名 称	株式会社 環境	代表者氏名	安部 慎哉
所 在 地	栃木県佐野市宮下町 7-10 TEL : 0283-84-1131 FAX : 0283-84-1141		
登録番号(作業環境測定機関)	09-17		
連絡担当者			
項目	氏名	公益社団法人 日本作業環境測定協会が実施した石綿 クロスチェック事業の参加の有無及びランク等	
JIS A 1481-1 : 2016 (偏光顕微鏡法)		無 有 (認定 No. 2213 A 0069 号)	
		無 有 (認定 No. 2109 合 0056 号)	

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	2023 年 6 月 30 日 ~ 2023 年 7 月 4 日
-------	----------------------------------

3. 物件名称

物件名称	大谷公民館吹付アスベスト分析業務委託
------	--------------------

4. 試料採取履歴

建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	大谷公民館 栃木県小山市大字横倉新田 8-2
	用途	社会教育・研修施設
施工年月	—	
採取者氏名	株式会社環境ラボ	

5. 分析結果

試料 No.	試料名称 (採取場所、採取部位)	試料の概要 (色、材質等)	偏光顕微鏡による 定性分析結果		石綿以外で 確認された 繊維	別添 データ No.
			石綿 の種類	推定石綿 質量分率		
1	天井裏 ロックウール吹付材	灰色(ロックウール吹付材)	—	不検出	MMMMF	別添 1
備考						

注 1) 石綿の種類項には、次の記号で記載している。

Chr:クリンタイル Amo:アモサイト Cro:クロシドライト Tre:トレモライト Act:アクチノライト
Ant:アンソフィライト

注 2) 推定石綿質量分率の報告区分については JIS A 1481-1 を参照のこと。

注 3) 推定石綿質量分率の報告区分“検出”は、分析中に繊維が 1 本又は 2 本だけ検出されたことを示す。

注 4) 試料の概要(色、材質等)は、分析者が目視にて推定した結果です。

注 5) 『石綿以外で確認された繊維』の例としては、ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)、ウォラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、セピオライト(SE) などがある。

1. 実体顕微鏡の形式

実体顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	OLYMPUS
	形式	SZ
倍率		8～56

2. 偏光顕微鏡の形式

偏光顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	OLYMPUS
	形式	BX51/BX53
コンデンサ		位相差偏光コンデンサ
対物レンズ（倍率）		UPlanFL N
分散対物レンズ		UPlanFL N

1. 試料採取履歴（詳細）

採取年月日	2023年6月30日	試料 No.	1
試料名称(採取場所、採取部位)	天井裏 ロックウール吹付材		
試料の大きさ	18.2 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 実体顕微鏡観察の結果

試料の詳細	調製方法	前処理方法
灰色(ロックウール吹付材)		削り取り、繊維の剥離

3. 分析結果

石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
無	—